

衆議院外務委員会ニュース

平成 30.11.14 第 197 回国会第 2 号

11 月 14 日（水）、第 2 回の委員会が開かれました。

1 国際情勢に関する件

- ・河野外務大臣、田中内閣府副大臣、平口法務副大臣、あべ外務副大臣、佐藤外務副大臣、磯崎経済産業副大臣、原田防衛副大臣、鈴木外務大臣政務官、山田外務大臣政務官、鈴木防衛大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行いました。

（質疑者及び主な質疑内容）

武井俊輔君（自民）

- ・来年（2019年）、我が国では各国の首脳・賓客を招く行事が数多く開催され、ロジ業務が過大になる懸念があるが、外務省の本来業務と並行して行うロジ業務にどのように臨むのか河野外務大臣の見解を伺いたい。
- ・我が国は核軍縮に向けた議論をリードする責務があると思うが、核軍縮に対する今後の我が国としての取組方針及び非核三原則の堅持に対する河野外務大臣の見解を伺いたい。
- ・国連に日本人職員が少ないのは、2～3年の任期終了後の保障がないことが一因ではないかと思うが、日本人職員の増加に向けた方策について伺いたい。

高村正大君（自民）

- ・旧朝鮮半島出身労働者による新日鉄住金に対する賠償請求訴訟に関する韓国大法院判決（2018.10.30）に対する我が国政府の受けとめを伺いたい。
- ・韓国大法院判決を含め、最近の日韓関係は未来志向とは言えない状況が続いているが、今後、日韓関係をどう進めていくのか河野外務大臣の見解を伺いたい。
- ・日朝首脳会談実現に向けた調整状況及び拉致問題について我が国政府として今後どのように取り組んでいくのか伺いたい。

遠山清彦君（公明）

- ・旧朝鮮半島出身労働者による賠償請求訴訟に関する韓国大法院判決に関し、今後我が国としては、韓国に対して日韓請求権協定に基づいて仲裁委員会の設置を求めているのか、今後の対処方針を伺いたい。
- ・2015年にノルウェー政府と国際NGOが作成した、武力紛争時における学校の保護等を求める「学校保護宣言」について、我が国政府の評価及びエンドース（承認）できない理由を説明してほしい。

- ・自律型致死兵器に関し、本年 8 月に開催された特定通常兵器使用禁止制限条約（CCW）政府専門家会合での議論の概要と今後の我が国政府の取組方針について伺いたい。

櫻井周君（立憲）

- ・米中の貿易摩擦が我が国に及ぼす影響について河野外務大臣はどのように想定しているのか伺いたい。
- ・我が国がアフリカを支援していく意味及び効率的な支援策について伺いたい。
- ・外国人技能実習生に関する問題が日本の外交に将来悪影響を及ぼす懸念について河野外務大臣の見解を伺いたい。

山川百合子君（立憲）

- ・我が国の住宅地における米軍機による低空飛行が許される国内法上の根拠は航空法特例法であるとの認識でよいか。
- ・我が国の主権の下で在日米軍の限定的な地位を現実的に保障するルールとして日米地位協定を再認識し、必要な見直しを提起することについて河野外務大臣の見解を伺いたい。
- ・日中平和友好条約40周年を迎え、新たな日中関係のビジョンを伺いたい。

寺田学君（立憲）

- ・日米間で行う貿易交渉を政府は「TAG（物品貿易協定）」と呼んでいるが、「FTA（自由貿易協定）」とはどう違うのか河野外務大臣の見解を伺いたい。
- ・就任前に政府見解と異なる主張をしていた外務副大臣及び外務大臣政務官の現在の考えを伺いたい。
- ・公邸料理人の待遇改善及び職員の介護に関する手当の充実が必要であると考えているが、河野外務大臣の所見を伺いたい。

小熊慎司君（国民）

- ・東京電力の原発事故を受けた各国の輸入規制の撤廃状況と、風評被害払拭のための更なる取組について伺いたい。
- ・国内の風疹流行について、我が国のイメージを国際的に低下させるものとの認識は外務省にあるか。
- ・領事業務について、在留邦人及び訪日外国人の増加により、現在の体制では不十分かつ諸外国と比べても手薄であると考えるが、河野外務大臣の見解を伺いたい。

青山大人君（国民）

- ・我が国として、難民問題、受入れについてどのように取り組んでいくのか。
- ・海外における日本語教育の充実の必要性について河野外務大臣はどのように考えているのか。
- ・一般の出入国管理法改正により構築される制度が、将来的に外国人受入れに関する制度の基盤になると考えると、今国会での成立、来年4月の施行は、拙速ではないか。

玄葉光一郎君（無会）

- ・普天間飛行場の移設、在沖米海兵隊のグアム移転、嘉手納以南の土地の返還がリンクしているかのような菅官房長官の発言は不用意ではなかったか。
- ・各省庁の予算を効率化して兼用で閣僚専用機を所有することについて、河野外務大臣はどのように考えるか。
- ・日米で交渉開始を合意した新たな2国間貿易協定は、WTOとの関係において、どのように整理されるのか。

杉本和巳君（維新）

- ・安倍総理大臣が所信表明演説で述べた「戦後日本外交の総決算」について、河野外務大臣はどのように認識しているのか。
- ・「河野四箇条」に基づく中東外交のこれまでの成果及び今後の展開についてご説明頂きたい。
- ・ヨルダン川東岸における飛行場建設計画の進捗状況についてご説明頂きたい。

穀田恵二君（共産）

- ・「徴用工」に関して韓国大法院が確定させた日本企業に対する判決について、河野外務大臣の所見を伺いたい。
- ・日韓請求権協定により、個人の請求権は消滅したのか。
- ・日韓基本条約及び日韓請求権協定の交渉過程において、政府が植民地支配の不法性を認めた事実はあるか。

井上一徳君（希望）

- ・太平洋島嶼国との連携をどのように進めていくのかご説明頂きたい。
- ・次期防衛大綱や中期防衛力整備計画で、我が国の太平洋側の島嶼部防衛に関してはどのように対応する方針なのか。
- ・太平洋島嶼国に所在する在外公館における防衛駐在官の配置について、政府の方針を伺いたい。

2 社会保障に関する日本国政府と中華人民共和国政府との間の協定の締結について承認を求めるの件（条約第3号）

- ・河野外務大臣から提案理由の説明を聴取しました。